

60周年記念記念事業

「昭島市キッズページキャラクターアッキー・アイラン」

市民会館文化事業協会主催により、プロのオーケストラの演奏と、公募した市民の方々に結成された合唱団によるベートーヴェン交響曲第九番の演奏会を開催します。

ベートーヴェン「第九」演奏会 響け！市民合唱団の「歓喜の歌」

◆開催日 10月13日(祝)
◆会場 総合スポーツセンター、市民球場、昭和公園(陸上競技場、テニスコート)

参加費は無料です。多くの方の参加をお待ちしています。

「市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル」を毎年体育の日で開催しています。今年も記念事業として、著名なアスリート(クライミング・バレーボール・バドミントン)を招いてスポーツ教室などを行います。詳しくは、広報10月1日号でお知らせします。

市民スポーツ・レクリエーション フェスティバル2014

昭島市は、平成26年5月1日に市制施行60周年を迎えました。人によっては還暦にあたる今年度、様々な記念のイベントや事業を開催します。
11月1日(土)には、KOTORIホール(昭島市民会館)にて記念式典を開催し、市民協働の精神により、元気都市あきしまのまちづくりに貢献された市民の方への感謝状の贈呈などを行います。



◆日時 12月6日(土) 午後2時から
◆会場 KOTORIホール(昭島市民会館)

アキシマクジラの化石、 すべてを見てきました

すべてを見てきました

7月23日、昭島市制施行60周年記念文化財講座「アキシマクジラに出会う夏2014」で、大人と子ども総勢68名が「アキシマクジラ」の全化石を見学して来ました。

「アキシマクジラ」の化石は調査、研究のため群馬県立自然史博物館に保管されていますが、今回は50数年ぶりに市民の方に特別公開されました。

主幹学芸員の木村先生に、解説と研究に関する調査状況を講演していただきました。

参加者は、先生の話に熱心に耳を傾けて、色々質問していました。



学力の向上を目指して

— 算数的な表現力の育成 — 共成小学校

子供一人一人の学力の向上は、学校教育の重要課題です。

平成25年度から2年間、昭島市教育委員会より研究の指定を受け、算数科を中心に、学力向上のための研究を行っています。

昨年度は、研究主題「算数的な表現力の育成」に迫るためのサブテーマを「学び合いの過程の充実を目指して」とし、全学年で研究を進めてきました。

課題を受けとめ、自分の考えをまとめ、伝える授業の進め方を中心に取り組んできました。今年度は、昨年度の成果と反省を踏まえ、「算数的な表現力の育成」を研究主題として取り組んでいます。

算数的な表現力である「児童の生活や学習の場面において、広く算数の学習と関連することについて見通しをもつなど、筋道を立てて考えたことを、言葉・数・式・図・表・グラフを用いて表現する力」(学習指導要領解説算数編)について全教員で再確認し、日々の授業の工夫と改善を図り、研究主題に

迫るための実践研究を続けていきます。

今後さらにこの力を向上させるために、算数少人数指導の充実や東京ベータシックスドリル(東京都教育委員会が作成した小学校4年生までの基礎・基本のドリル)の活用を図るとともに一層の授業改善を目指し、研究を通して主題に迫っていきます。



来年2月6日(金)には、本校の研究について、地域・保護者の方々をはじめ、市内の全校に向けて授業を公開します。